

# 第四十五回岩手県支部新年俳句会成績

令和三年一月二十三日

## 新年俳句会賞

木の葉散る昨日の上へ今日をのせ 奥州 古川和子

吉田千嘉子 特選

はひはひの子が占領の冬座敷 盛岡 滝澤マツノ

地方紙に包み大根の里便り 奥州 千田勝子

岩手山望む高さに木守柿 盛岡 永澤千恵子

なりきつて神に鬼にと里神楽 盛岡 佐々木八千代

白濱一羊 特選

双六の指が楽しくなつてをり 盛岡 澤口航悠

新巻を風に泳がす河原市 花巻 畠山濁水

どんど焼片目の達磨まだ燃えて 一関 小野寺束子

小畑柚流 特選

曲屋の木組みの美しき淑気かな 盛岡 和田タケ

柚湯して色なき滑り纏ひけり 盛岡 相馬定子

新巻の眼にのこる命かな 花巻 菅原如空

小林輝子 特選

はひはひの子が占領の冬座敷 盛岡 滝澤マツ

干支七巡覚悟の五年日記買ふ 雫石 杉田春雄

雪降るやむがあしむがしあつたけずおん 盛岡 篠村恵美子

馬場吉彦 特選

冬の星老テノールのアベ・マリア 盛岡 山火律子

藪川の無人販売雪催 盛岡 村井好子

初釜や濃茶畏み笑み交はす 盛岡 浅田白道

澤口航悠 特選

福藁に遊び疲れの仔牛かな

奥州 及川忠子

春小袖母の手首に輪ゴム跡

八幡平 佐々木一夫

ブラバンの響く池端白鳥来

盛岡 木関偕楽

及川茂登子 特選

福藁に遊び疲れの仔牛かな

奥州 及川忠子

菩提寺をつつむ老杉初茜

北上 浅田哲心

新巻を風に泳がす河原市

花巻 畠山濁水

及川永心 特選

古書店主古書に埋もるる去年今年

盛岡 吉田茂樹

彩雲の天の余白を雁渡る

花巻 畠山濁水

途中より数へてをりし除夜の鐘

盛岡 小畑柚流